

公有民営方式によるバスの導入について

国土交通省は、地域公共交通を守るため、公有民営方式（バスを地方公共団体が所有してバス事業者に貸与）による国庫補助メニューを平成26年度に設けました。今回、市はこの制度を活用して路線バス車両を購入しました。なお、この制度の活用は九州で第1号となります。

●趣旨

今年度、高齢者等のバス乗降時の安全性の確保と利便性の向上のため、バリアフリー対応の超低床小型バスを3台購入しました。路線バス事業者（大交北部バス(株)）に貸与し、路線バス海岸中高線、田口線、耶馬溪線を主に運行予定です。そこで、1月30日（月）に「車両引き渡し式」を行います。

なお、車両の特長として、利用する方の大半が高齢者であることから、車内は移動がスムーズなフルフラットエリアが大部分を占めており、乗降もしやすいようにノンステップの小型バスとなっています。また、車椅子の方も乗車できるよう、車椅子固定装置、車いす用スロープ板も備えた車両となっており、高齢者、障がいをお持ちの方が安全に乗降することができます。

●車両引き渡し式の概要

- ①日時 1月30日（月） 10:00～
- ②場所 三光保健福祉センター及び駐車場
- ③引渡式 10:00～10:20
体験試乗会 10:30～山口保育園児や大人を乗せての体験試乗会



日野ポンチョカタログより抜粋

●整備内容

- ①購入車両
日野ポンチョ 3台（定員33名、内座席18名）
- ②導入予定路線
路線バス 海岸中高線（今津行き）、田口線（八面山行き）、耶馬溪線（野路行き）他
- ③ラッピング
中津市独自で市内観光地や三光地区の風景などの図柄でラッピングを施したバスとなります。
【目的】・・・地域の方に公共交通に親しみをもってもらい、利用していただくとともに、観光地などのPRも図ります。
【図柄】・・・3台の内、1台は主に旧市内を運行するため中津城など観光地をイラスト化しました。また、2台については、主に三光地域を運行するため八面山など三光地域の観光地の写真を選定しました。

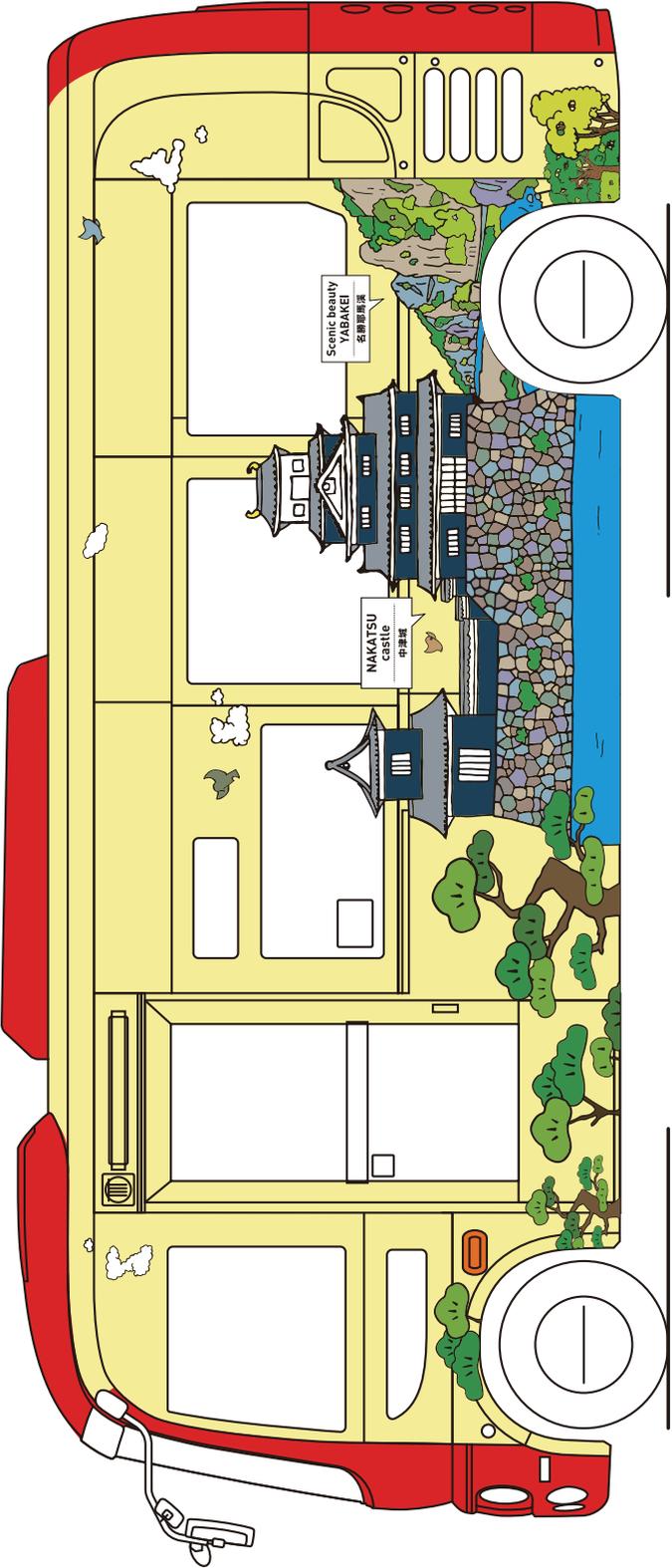
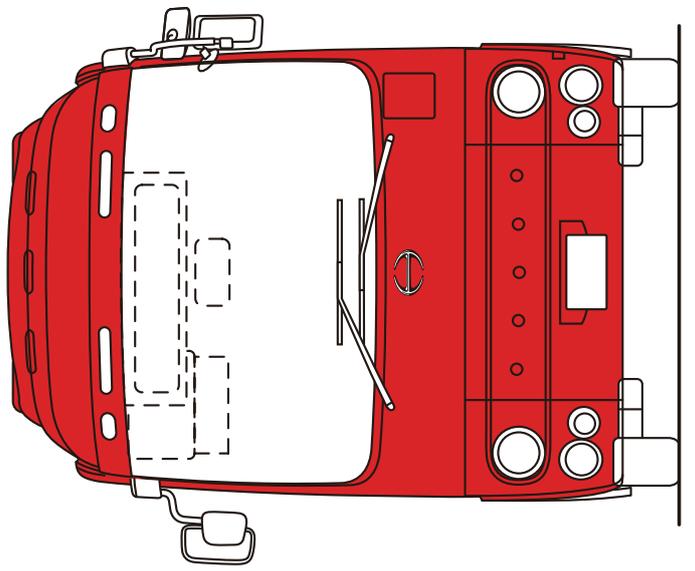
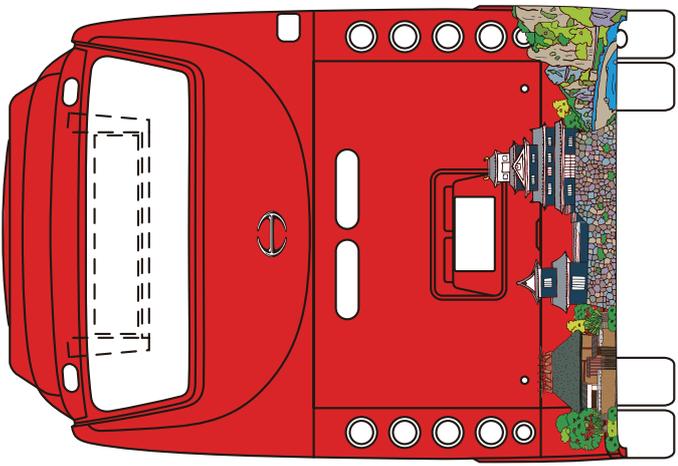
●財源について

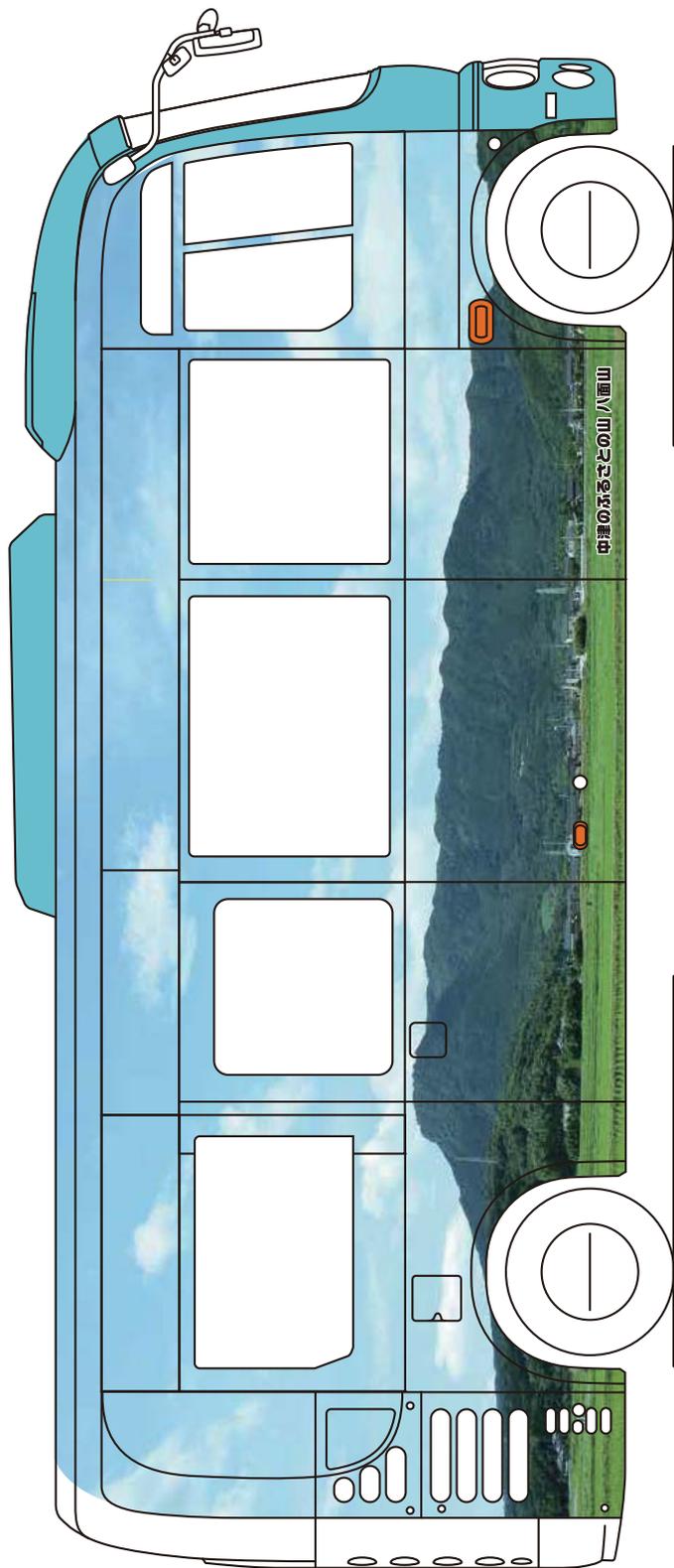
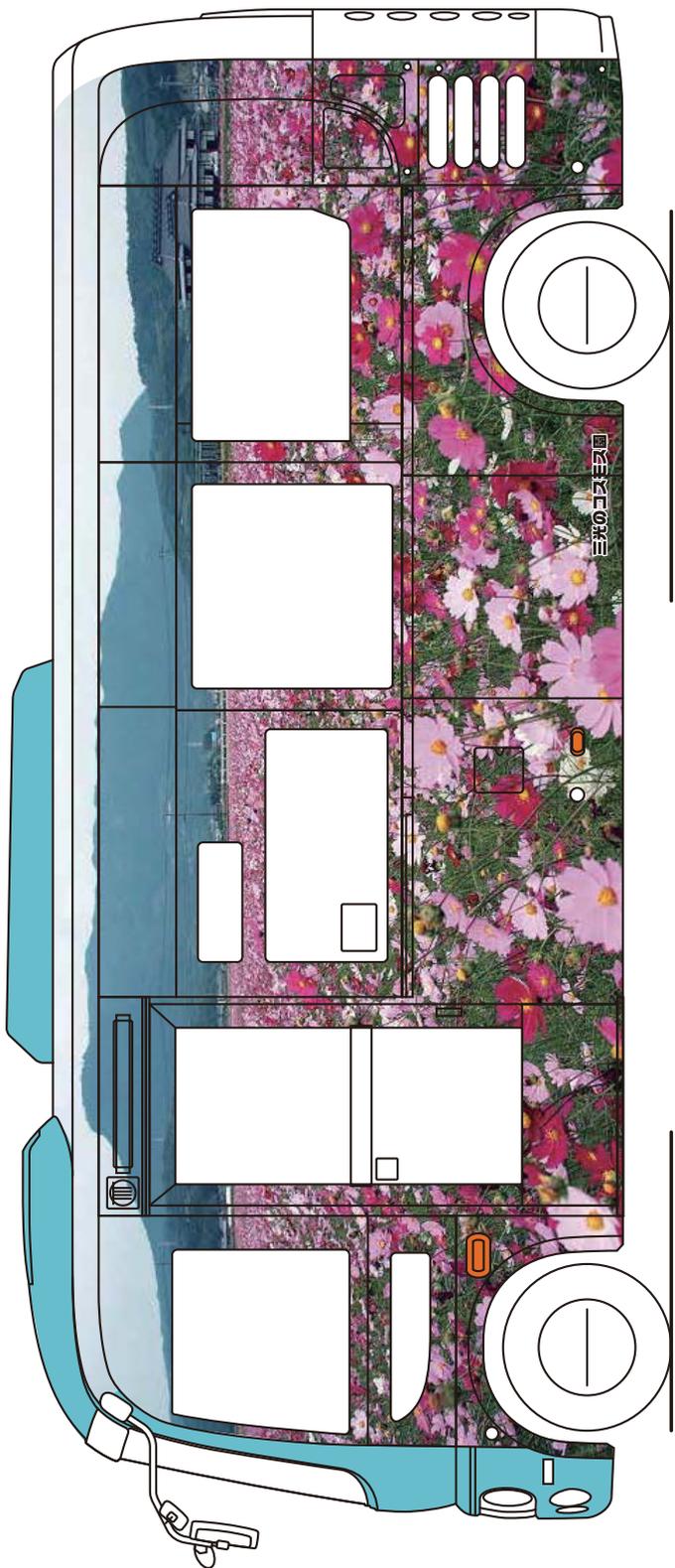
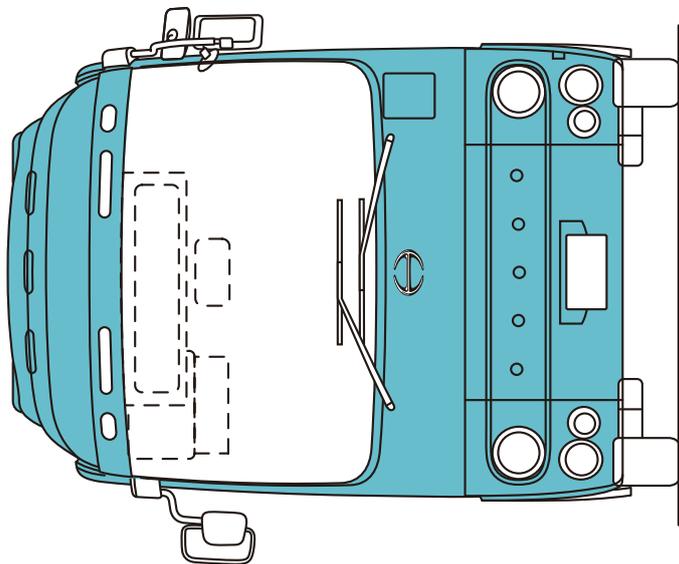
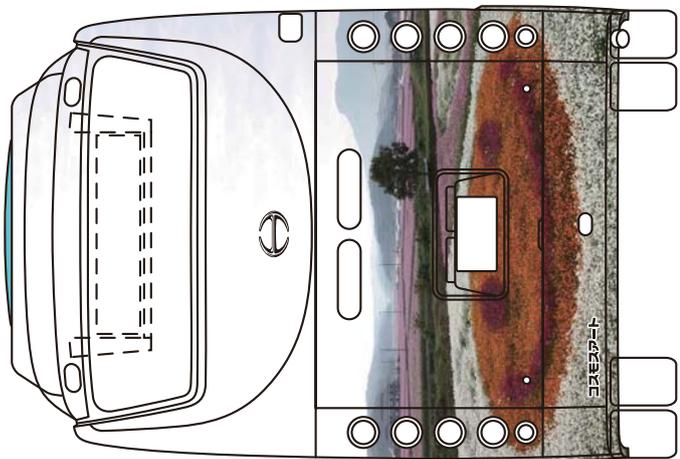
財源として、国土交通省所管の地域公共交通確保維持改善事業：公有民営方式車両購入費国庫補助金（22,500千円）を活用しています。

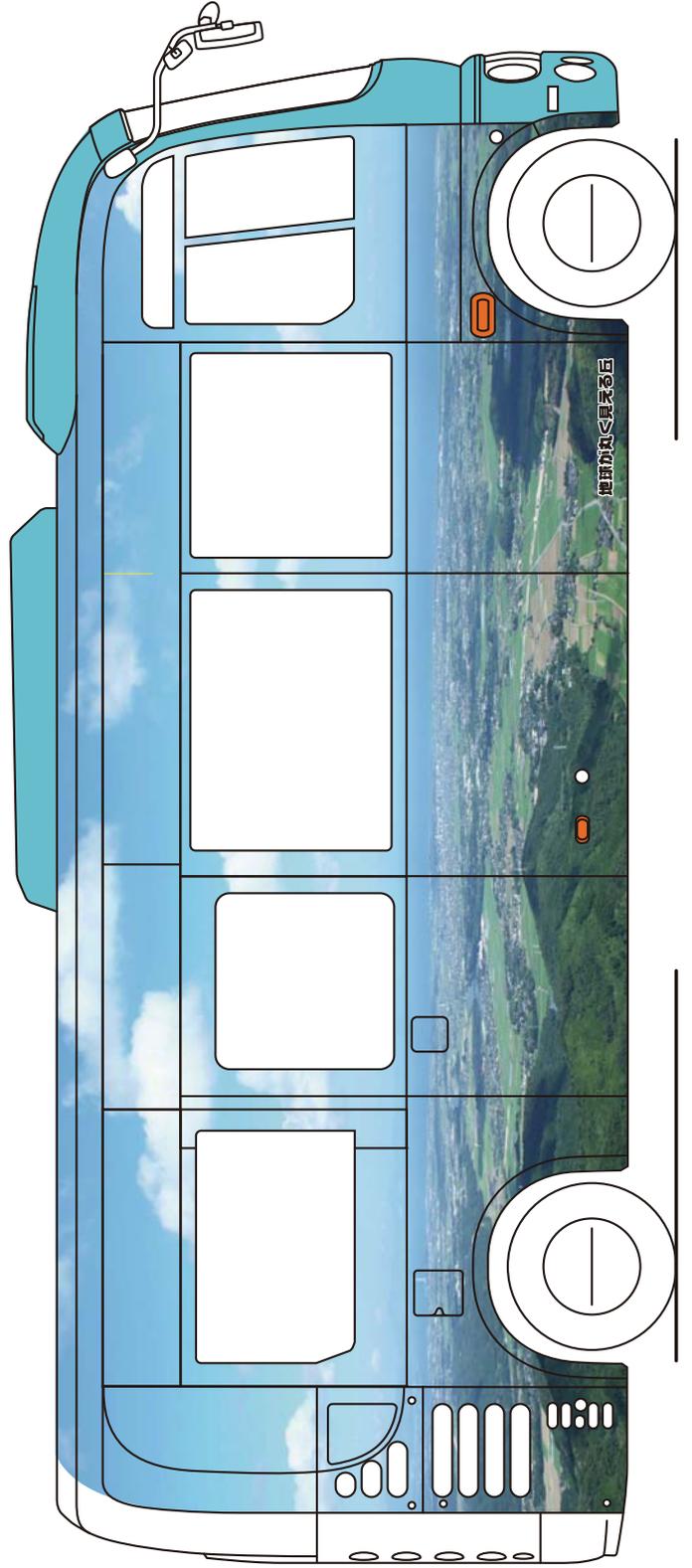
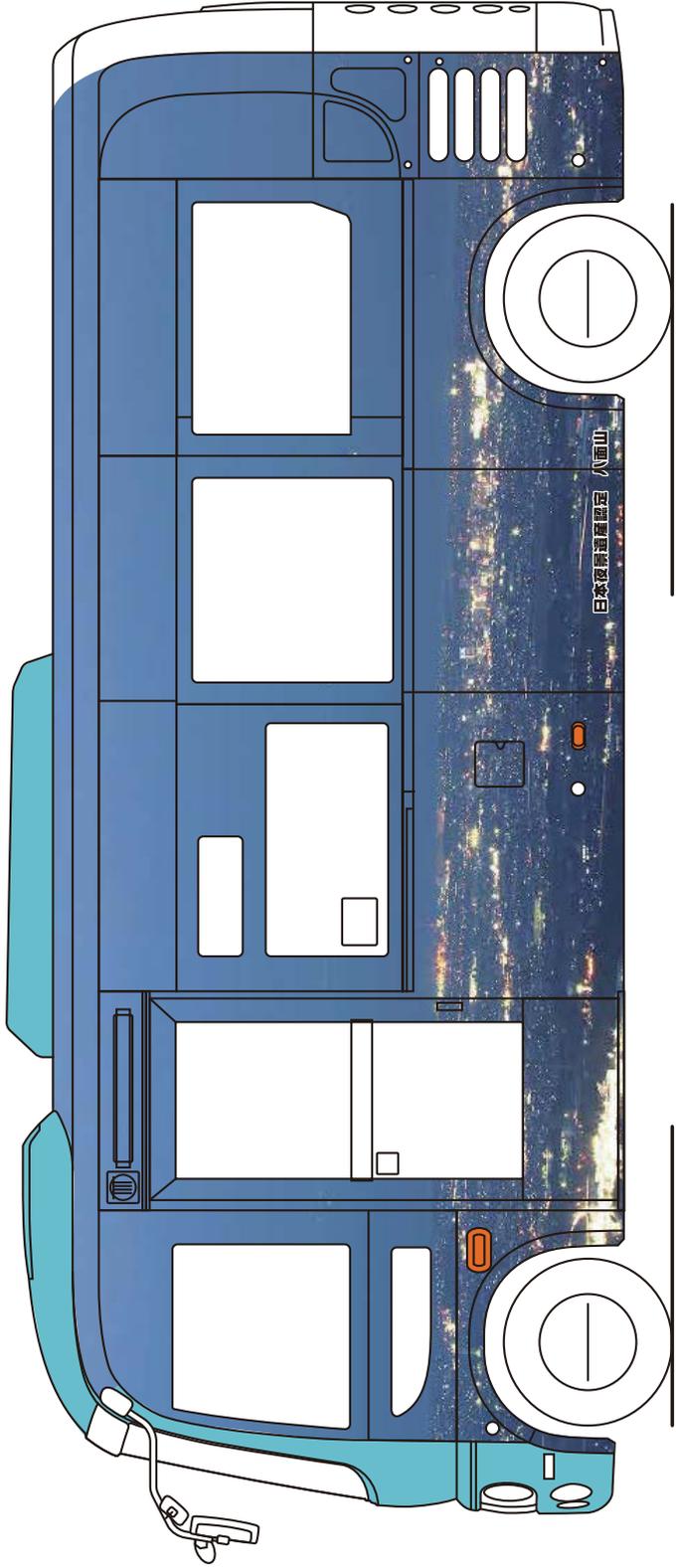
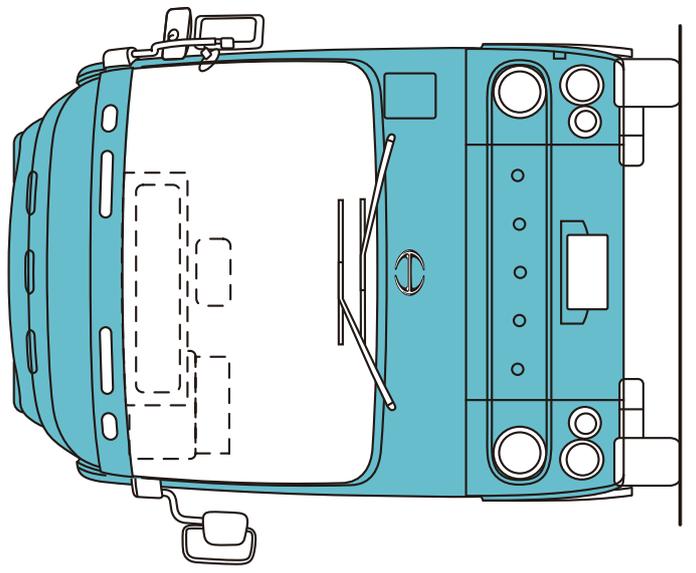
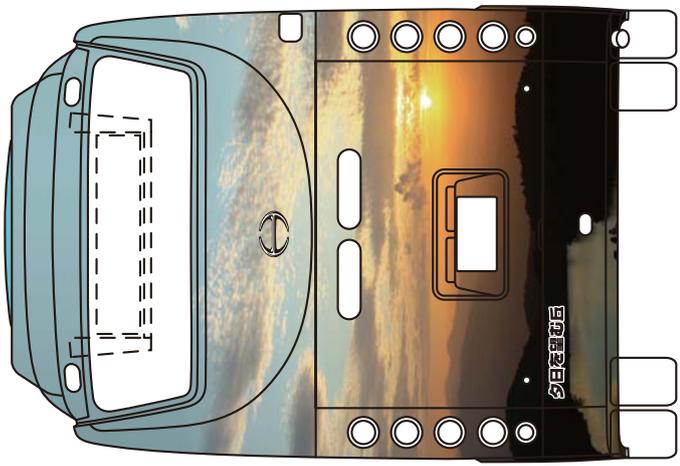
なお、この制度の活用は九州内ではまだ事例がなく、九州では第1号となっています。

事業費	財源内訳（単位：千円）			
	国庫支出金	市債	その他	一般財源
58,644	22,500	25,000	0	11,144

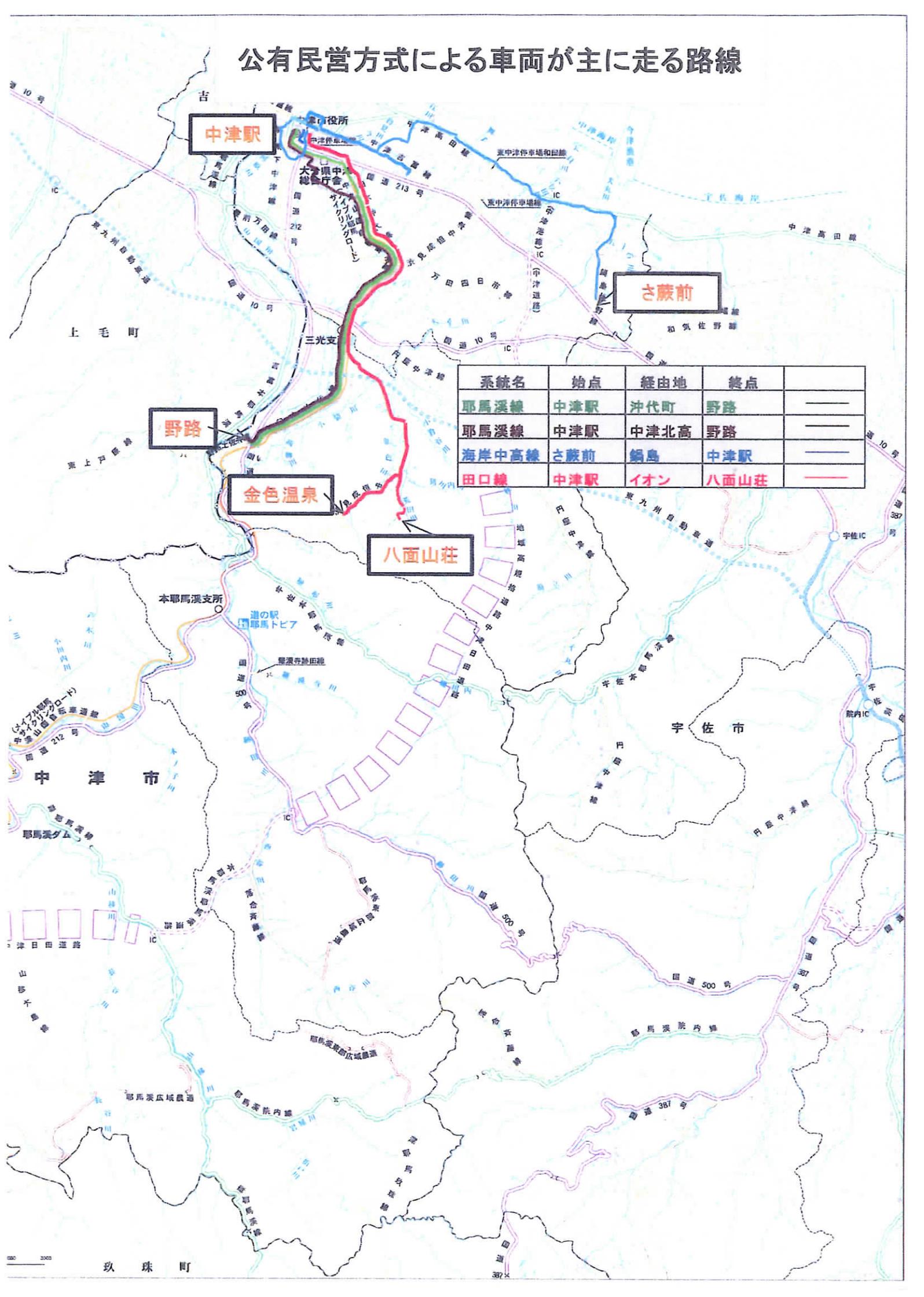
問合せ先：地域振興・広聴課 担当：熊谷・廣瀬
(TEL：0979-22-1111・内線244)







公有民営方式による車両が主に走る路線



系統名	始点	経由地	終点
耶馬溪線	中津駅	沖代町	野路
耶馬溪線	中津駅	中津北高	野路
海岸中高線	さ萩前	鍋島	中津駅
田口線	中津駅	イオン	八面山荘